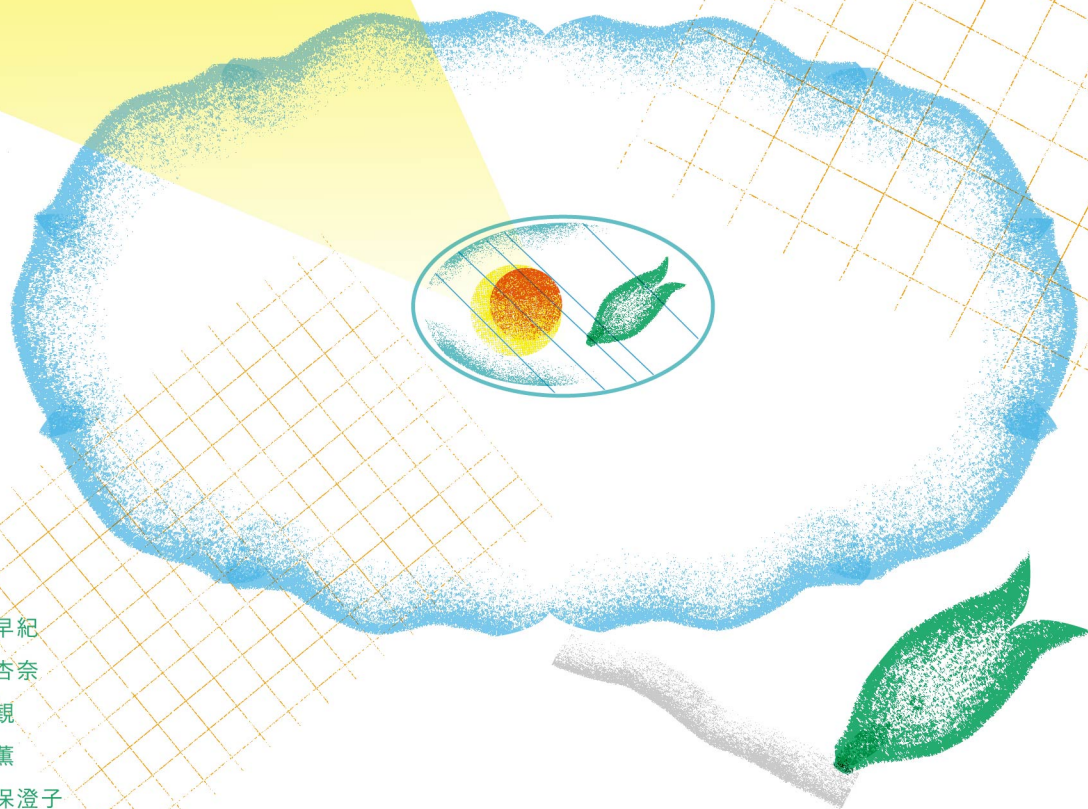




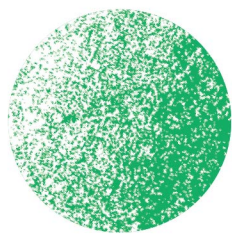
女子美術大学美術館コレクション展

# 近年の新収蔵作品

— 女子美術大学美術館賞受賞作品を中心に —



- 安藤早紀
- 石井杏奈
- 入江観
- 上田薫
- 大久保澄子
- 奥村巴菜
- 角谷琴音
- 小関きみ子
- 高橋舞子
- 中村花絵
- 野又穫
- 羽太謙一
- 樋口綾香
- 松本俊喬
- 山崎菜穂子
- ヤマザキミノリ
- 横山純子
- 横山芙実
- 吉松由梨亜



2024年7月3日(水) - 8月6日(火) 女子美アートミュージアム

開館時間 | 10:00 ~ 17:00 (入館は 16:30 まで) 休館日 | 日曜・祝日 入館料 | 無料

主催 | 女子美術大学、女子美術大学美術館 後援 | 相模原市、相模原市教育委員会





女子美アートミュージアムでは、2015年以來9年ぶりの新収蔵作品展を開催いたします。

当館では、卒業・修了制作作品展に出品された作品の中から、毎年1点「女子美術大学美術館賞」を選出し、収蔵しています。また、本学で教鞭をとられた教員や教育・研究のためにご寄贈いただいた作品を収蔵し、女子美術大学の歴史を物語る充実したコレクションの形成を目指しています。

本展では、近年の新収蔵作品の中から、これまで未公開だった女子美術大学美術館賞を近年受賞した作品を中心に展示いたします。本賞受賞者の多くは、卒業後も精力的に作家活動を続けており、作品からは未来へ続くエネルギーが感じられます。今回出品する作品のキーワードは「視線」です。画面の中からこちらをじっと見つめているもの、目を向けるとその絵の世界に吸い込まれそうになる雰囲気を感じ出しているものなど、思わず目を奪われる作品ばかりです。

そしてこれに、2023年にご恵贈いただいた女子美出身の日本画家、小関きみ子の作品をはじめ、本学で教鞭をとられた教員や教育・研究のためにご寄贈いただいた作品を加えてご紹介いたします。

展示される新収蔵品は、女子美術大学の過去と現在の一端をいきいきと伝えてくれることでしょう。どうぞご期待ください。



角谷琴音《眼差し》2022年  
(2022年度受賞) 撮影：末正真礼生



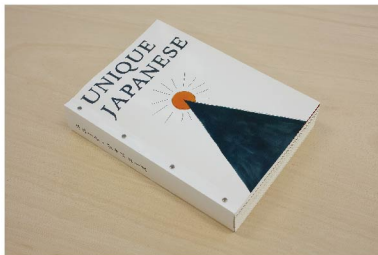
石井杏奈《瞳は常に静観しているII》2021年  
(2021年度受賞)



吉松由梨亜《舌相IV、V、VI》2021年(6点組のうち3点)  
(2020年度受賞)



樋口綾香《ピアノレッスン2》2019年  
(2018年度受賞)



安藤早紀《ユニーク・ジャパニーズ》2017年  
(2017年度受賞)



横山実実《私の子どもたち》2016年  
(2016年度受賞)



中村花絵《平凡な日常の断片I》2014年  
(2014年度受賞)



奥村巴葉《陶虫IIIーゾウムシ》2012年  
(2012年度受賞)



高橋舞子《情壁の先に灯を燈す》2011年  
(2011年度受賞)



山崎菜穂子《有機的な幾何》2010年(5点組のうち2点)  
(2010年度受賞) 撮影：南部光男

## 女子美アートミュージアム

〒252-8538 神奈川県相模原市南区麻溝台1900

女子美術大学相模原キャンパス 10号館 1階

TEL.042-778-6801 FAX.042-778-6815

<https://www.joshibi.net/museum/>

※最新情報は当館ウェブサイトをご覧ください。



### 交通案内

○小田急線相模大野駅北口3番バスのりばから神奈川中央交通「女子美術大学」行き終点下車(約20分)

※平日・土曜日午前10時前は「グリーンホール前」4番バスのりばから乗車

○JR横濱線古淵駅2番バスのりばから神奈川中央交通「女子美術大学」行き終点下車(約15分)

○車でご来場の方は隣接する市立相模原麻溝公園内の各駐車場をご利用ください。

